

腎摘除術を受けられる

岡山赤十字病院 病棟 (6階南)

泌尿器科 主治医


様の入院計画表

(患者ID: _____)

_____年 月 日

受持ち看護師

患者様署名 (代理人署名)

日付	入院時		手術前日		手術当日		手術後	手術後	手術後	手術後	手術後	手術後		
	月	日	月	日	月	日	1日目	2日目	3日目	4・5・6日目	7日目	8日目		
					手術前	手術後	月 日	月 日	月 日	月 日・日 日	月 日	月 日		
達成目標	手術の説明を受け、不安や疑問な点が質問できる。				・鎮痛剤を使用し、疼痛コントロールができる。		・創部に異常がない。		・鎮痛剤を使用し、疼痛をコントロールできる。		・退院できる。			
説明	・入院生活、手術について看護師が説明します。 ・麻酔科医と手術室看護師の手術前の訪問があります。 ・手術に必要なものを準備してください。 (下記参照)				・手術直後、主治医より家族の方に手術についての説明があります。							・退院 今後の日常生活について主治医・看護師がお話しします。		
検査					・血圧、脈拍、体温を測ります。		・血圧、脈拍、体温を測ります		・採血		・採血 (4日目) ・採血			
処置	《必要物品》 ハスタオル1枚 T字帯 2枚 腹帯 2枚 ティッシュ ペーパー 1箱		・腎尿管全摘の時、毛剃りをします。 ・手術に必要な物を揃え、名前を書いてください。 ・お臍の掃除をします。 ・爪切りをして下さい。		・10時頃より点滴をします。 (午後から手術の場合) ・手術衣(お持ちします)に着替えます ・下肢血栓予防用のストッキングをはきます  ・手術をする側のお腹に印をつけます。 ・____時____分頃手術室へ行きます		・酸素吸入をします(必要に応じて) ・点滴をします ・抗生剤の点滴をします ・手術中 ・夕方 ・腹部に管が入っています ・ガーゼ交換をします ・背中に痛み止めの管が入っています(必要に応じて) ・傷が痛む場合、鎮痛剤を投与します。		・朝までで終了 ・朝 ・夕 ・状態に応じて抜去します ・抜去します ・しっかり歩行できているようでしたら、ストッキングは脱いでもかまいません		・傷の状態を見て糸抜きをします。 			
安静度	・自由です。				・ベッド上で過ごしてください。		・歩行可能です。合併症予防のため、できるだけ動いてください。							
排泄	・トイレへ歩いて行ってください。				・尿の管が入っています。		尿の管を抜きます。		(腎尿管全摘時)					
食事	・普通食が出ます。				・____時から絶食です。 ・____時から絶飲食です。		・帰宅時より飲水可		昼よりおもゆが出ます。		粥食が出ます。		・普通食が出ます。	
清潔	・入浴又はシャワーを浴びてください。				・朝シャワーをあびてください。				・タオルで体を拭き替えます。		タオルを配ります。		・傷やお腹の管が抜けた部分を水に濡れてもよい絆創膏に貼りかえたら、シャワーができます。 ・その翌日から入浴できます。	

特別な栄養管理の必要性 有・無 (どちらかに○)

総合的な機能評価: 自立 ・ 一部介助 ・ 全介助 入院時の用紙を持参してください。

岡山赤十字病院 開始年月日: H16.12 改正年月: H18.3, H24.4, H25.3, H29.4, H31.4